



スマイル子育て便り

釧路市児童発達支援センター 令和3年9月30日発行 No.6

今回は「肯定的な注目」についてお伝えします。

肯定的な注目を与えるとはほめることです。

“子どもの好ましい行動を増やすためには肯定的な注目を与えることが効果的です。”

子どもは注目されていると感じるとその行動を繰り返すようになります。



ほめられることで自分は認められていると感じるようになります。



ほめることで子どもとの関係がよくなり、声かけに応じるなど協力的になっていきます。



おもちゃを片付けよう！

おもちゃをカゴに入れる



おもちゃをカゴに入れて片付けたね
(肯定的な注目=ほめる)



(お母さんがほめてくれた！)
またおもちゃをカゴに入れよう



《結果》おもちゃをカゴに入れる行動が増える



おもちゃを手を持っている



いつまで遊んでいるの！
(否定的な注目)



また片付けないとお母さんは来てくれるかな？



《結果》片付けなくて遊び続ける行動が増えてしまう



大人が意識して“好ましい行動”に注目し、ほめることで子どもの“好ましい行動”は増えていきます。

質問や相談がありましたら、気軽に児童発達支援センター職員に声をかけてください。

地域支援相談担当 44-3555
野のはな園 44-1022